

## 小鹿野町まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和2年度～6年度)(案)に関する パブリックコメント実施結果

小鹿野町まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和2年度～6年度)(案)に関するパブリックコメントを実施した結果、提出されたご意見及び意見に対する考え方を次のとおり公表いたします。

### 1 実施概要

(1)実施期間 令和2年2月21日(金)～令和2年3月23日(月)

(2)周知方法

- ①広報おがの 令和2年3月号掲載
- ②小鹿野町ホームページへの掲載
- ③各庁舎等での閲覧(5箇所)

小鹿野庁舎町政情報コーナー、両神庁舎おもてなし課窓口、保健福祉センター窓口  
町立図書館(両神ふるさと総合会館)、町立図書館分室(小鹿野中学校図書館)

(3)提出者数 1名(電子メール1名)

(4)意見の数 1件

### 2 意見の内容並びに意見を考慮した結果及びその理由

	ご意見の概要	ご意見に対する考え方・対応等
1	<p>町職員の政策形成能力向上について</p> <p>総合戦略に記載する必要はないが、2060年の自然推計が3,064人とされる人口減少の中でも、インフラや福祉など町民の生活をどうやって維持していくかを検討し、対策を取るために町職員の教育に特化したほうがよいと考える。</p> <p>色々な施策が選択肢として挙げられている中で、コンサルに委託しなくても町職員が必要な具体的施策を出せるような教育が求められる。</p> <p>また、やったことのないことに対して挑戦し、失敗からの修正を評価する人事制度の整備や、新しいやり方を受け入れる上司の姿勢も必要である。</p>	<p>今後人口減少が進む中でも、行政サービスを維持するために、必要な施策を講じることは最重要課題であると考えております。</p> <p>具体的な施策を自ら提案・実行できる町職員の育成と、失敗を恐れず新しいことに取り組みやすい体制の整備に尽力してまいります。</p>